

令和2年度第1回第6次碧南市総合計画審議会

議事要旨

日時	令和2年7月17日(金) 午前10時～午前10時50分	
場所	碧南市役所 2階 会議室4・5	
出席者 ■出席 □欠席	審議会 委員	■鈴木並生委員 ■渡邊明博委員 ■鈴木泰博委員 ■石川鋼逸委員 ■河原厚司委員 ■鈴木たか子委員 ■禰宜田知司委員 □生田讓委員 □水野博史委員 ■奥村晋平委員 ■齋藤孝司委員 ■鈴木康伸委員 ■小城康裕委員 ■加藤浩孝委員 □平松常一委員 □岩瀬弘朋委員 ■長田良次委員 ■榊原健委員 □永坂幸子委員 ■鈴木まゆみ委員 ■金原功委員 ■鈴木政枝委員 ■竹原幸子委員 ■榊原由太郎委員 ■森下敏弥委員 ■永井朋佳委員 ■杉浦優子委員 ■長田あすみ委員 □石井拓顧問 ■岩崎顧問兼助言者
	事務局	奥谷総務部長、生田経営企画課長、中川経営企画課長補佐兼政策推進係長、鈴木主査、渋谷主事
傍聴者	0名	
次第	1 市民憲章唱和 2 会長あいさつ 3 委員紹介 4 議題 (1) 令和2年6月開催の分科会を終えての検討事項について (2) 意見交換 5 今後のスケジュール	
市民憲章唱和	○碧南市連絡委員幹事会代表幹事 渡邊委員の先導のより唱和	
2 会長あいさつ	○会長よりあいさつ	
3 委員紹介	○各委員から名簿順により自己紹介	
4 議題	○会長により進行、事務局から資料説明	
質疑応答		

岩崎顧問兼助 言者	<p>○助言</p> <p>確認事項1点です。総合計画案の13ページの衣浦ポートアイランドの部分が今回明記されています。総合計画の性格として、国が補助金を出すときの根拠になるものであり、今回のように明記することは補助金を考慮した際に重要なことであります。一方、各セクションが持つ個別計画があり、それら全体の調整する計画であるため、直接的な表現ではなく抽象的な表現となっており、市民感覚からしてわかりにくい部分もあるとは思いますが、また、社会の変化が激しい中で、この計画がどこまで対応できるかは難しいところはあるため、抽象的になるのはいたしかたないところがあります。</p> <p>51ページの議会の見える化の推進は大丈夫でしょうか。話としてはわかることだが、総合計画に記載していいのかという点があります。総合計画の審議会はいくまで行政側、首長側の附属機関のものであり、議会の見える化は監督機能となる議会側が行うことであるため、ここに掲載してよいのかという感じはあります。</p>
事務局	○ご助言ありがとうございました。
渡辺委員	○13ページ。子どもから高齢者まで。国籍の有無の表現が変と思います。
事務局	○ご意見ありがとうございます。おっしゃるとおりであり、「障害の有無や国籍などに関わらず」に改めます。
竹原委員	○障害の害の字はひらがなにしなくてもよいでしょうか。変えられるなら、ひらがなにしてほしいです。
事務局	○議会でも指摘あるが、その理由としては、国の法律などで「障害」という字を使っているため、それに合わせてところあります。
岩崎顧問兼助 言者	○障害の字を変えていった経緯があるが、現状の議論としては、害の字は、社会のシステムとしての害ではないかという考えになってきています。一律に「障がい」という表記にはなっていないのが現状です。
渡辺委員	○「とともに」のかぎかっこ表記はいるのでしょうか。つけている意味はなにかあるのでしょうか。
事務局	○将来像の「とともに」としていましたが、括弧書きがなくても意味が通りますので、なしの方向で整理します。
渡辺委員	○41ページ。最後の項目の言い回しにおいて図りが2回でできます。読みやすくしてはどうでしょうか。

事務局	○言葉尻の修正の一つとして直していきます。
5 今後のスケジュール	○次回の日程について事務局より説明